

MaaS/Connected プラットフォーム 品質向上支援サービス

社会実装が加速するMaaS系サービスの持続的な開発・運用を品質面で支援

① 開発・運用全体の品質マネジメント支援

ベンダーコントロールや市場不具合の切り分け、再現性確立、修正したソフトウェアおよびシステムの動作確認などを実施します。また、さまざまな角度から現状のプロセスを診断し、解決策の提案により、開発・運用全体の効率化・迅速化を図ります。

② テスト環境構築

国内外のステークホルダーとの調整や実車・実網による検証のための手配・調達に加えて、ECU^{※1}やTCU^{※2}の仮想化、シミュレーション環境の構築、UIスタブ開発など、持続的な開発・運用を支援し、サービスの利用者増に伴う市場からの低再現性問題などのリスクの低減を図ります。

③ 信頼性・接続性・互換性評価

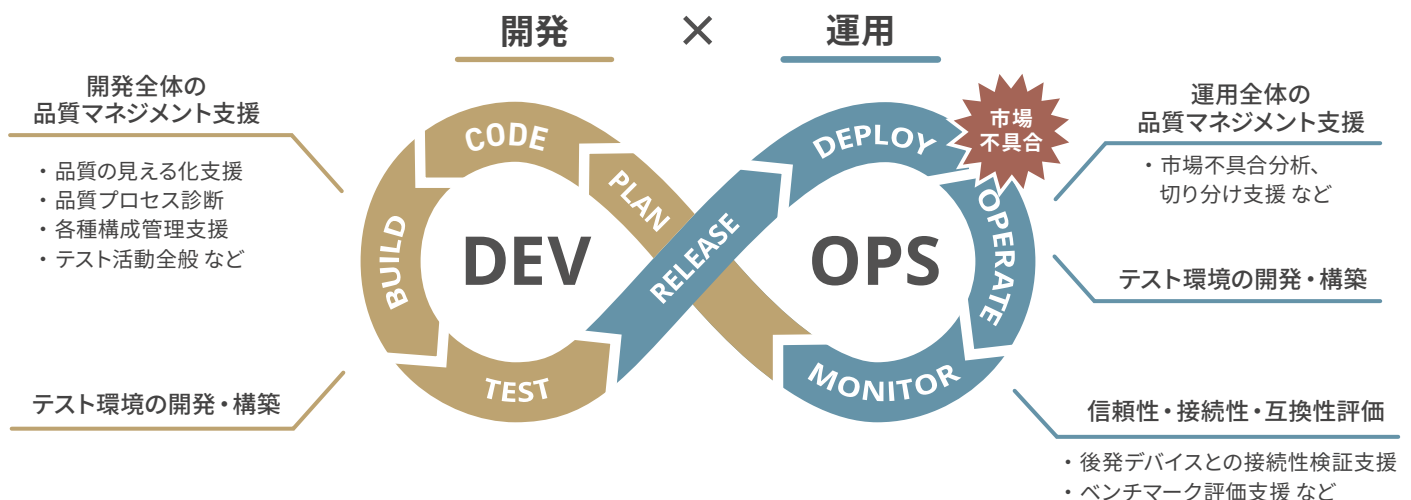
MaaS/Connectedプラットフォームから見た、スマートフォンは、さまざまなOS、メーカー、新機種が市場に送り出されます。接続・互換の組み合わせは膨大で、定常的な接続性評価、ベンチマーク評価の体制を構築し、市場でのクレームリスクの低減を図ります。

※1: ECU (Electronic Control Unit) : 電子制御ユニット。

※2: TCU (Telematics Control Unit) : 無線通信を経由してデータを送受信することを指し、ソフトウェアの更新などを行う際に広く利用されている技術。

サービスの概要

お客様からの要求をヒアリングし、問題を特定します。必要に応じて開発・運用プロセスを診断し、課題設定を行います。また、市場から報告のある問題の切り分けを行い、開発プロジェクトマネジメントの支援、仮想化環境の開発・構築、および接続性検証などの実務に当たり、総合的に課題解決に向けた支援を行います。



MaaS/Connectedプラットフォームの課題

実機での品質評価に加え、机上でのシミュレーションでいかに実機と同じ効果を得るか？

CaaS^{※3}などの採用により市場で発生している問題の原因特定の難易度増

国内外のステークホルダーとの調整の難易度増

サービスの利用者増に伴い、市場からの低再現性問題の報告が多発し、各種コストが増大

サービス拡大により、後発のモバイルデバイスとの接続性問題や再現性の低い機能不具合が多発



※3: CaaS (Containers-as-a-Service) : コンテナベースの抽象化を使用しアプリケーションの管理とデプロイを支援するクラウドサービスです。

こんな課題をお持ちの方は、ベリサーブにご相談ください!

事例:e-Call(自動緊急通報システム)における市場不具合対応

問題

利用者の急増に伴い「つながらない」「映らない」「フリーズする」などの検出頻度の低い問題が多発した。



施策

開発面

プロセス診断を実施し、テスト活動などを改善。各種構成管理を充実させ、ステークホルダー間のサービスインターフェース仕様の最新情報をリアルタイムに把握できる状態を作った。

運用面

市場不具合分析を実施し、テスト活動などを改善。接続性・互換性テストを実施し、後発で市場投入されてくるつながるデバイスの明確化（ホワイトリスト化）や、次 OTA に向けた動作検証を実施。

参考価格

体制規模 PMOエンジニア1名～※対象規模に応じて人数は変動

価格範囲 PMOエンジニア1人月当たり 1,000,000円～

